

第119回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成28年 5月18日(水) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 清水マリンターミナル3階会議室

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗副委員長、河村節子委員、伊藤公一委員、
渡辺一弘委員、水野仁志委員

欠席委員 飯田一晴委員

進 行 1. 開 会
2. 審議番組試聴
3. 質疑・意見
4. 特別番組放送予定、次回審議会予定、その他
5. 閉 会

審議番組 Music a la calte (月)

「それなりに +」 5月9日(月) 午後8時～9時

制作：株式会社ミュージックバード

様々なジャンルで活躍しているパーソナリティによるおしゃべりと音楽を楽しむ番組。

従来この時間は「イージーリスニング」を放送していましたが、4月の改編から当社でも放送を開始しました。

シンガーソングライターの谷村有美がパーソナリティを務める「それなりに+」は2005年10月よりスタートした長寿番組です。

審議内容

伊藤委員

音楽を挟みながらコーナーやリスナーメッセージなどオーソドックスな番組構成で、パーソナリティの明るい人柄が出ている番組という印象。

聴いて何か得をする、といった内容ではないが、何気に面白い番組だと思う。

水野委員

若いころのパーソナリティを知っていたので、懐かしかった。喋り方やBGMの選曲の感じが良く、心地よく聴くことが出来る番組だと思う。

10年以上続いている番組ということだが、ある意味「完成されている番組」という安心感があった。

河村委員

パーソナリティが「あの一」を連発していたのが耳障りで聴きにくい印象を受けた。

明るい感じの番組なので、その点を改善してもらいたい。

渡辺委員

パーソナリティの身近に起きたことを話題にしている、明るい雰囲気が出ていた。

全国のコミュニティ放送局で放送されているということだったが、リスナーからのメッセージ紹介の際にどこの局で聴いているのかを紹介してもらおう方が良いと思う。

角皆委員長

リスナーから送られてきた写真の内容を紹介する場面があったが、言葉巧みでよく表現できていた。

パーソナリティがしゃべったばかりの話題にリスナーが直ぐに反応していて面白い。

⇒ リスナーからのメッセージは、ハガキの時代から、FAX、電子メールへと変化していき、近年ではt w i t t e r等のSNSも増えている。スマートフォンなどの情報通信機器の進化によるもので、当社としてもそれに対応していきたい。

次回は、平成28年7月13日（水） 13：30 開催予定

以上